

2018年1月19日
日興アセットマネジメント株式会社

**「ニュージーランド債券ファンド 2015-02(早期償還条項付) /
愛称:キウイ王国2」
分配金のお知らせ**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご愛顧いただいております「ニュージーランド債券ファンド 2015-02(早期償還条項付) /
愛称:キウイ王国2」は、2018年1月18日に決算を行ないました。

ここに、当期の分配金について、ご報告いたします。

当期の分配金と基準価額の推移

＜当期の分配金＞

分配金 (税引前、1万口当たり)	0円
基準価額(1万口当たり) 2018年1月18日現在	9,989円

＜基準価額の推移＞



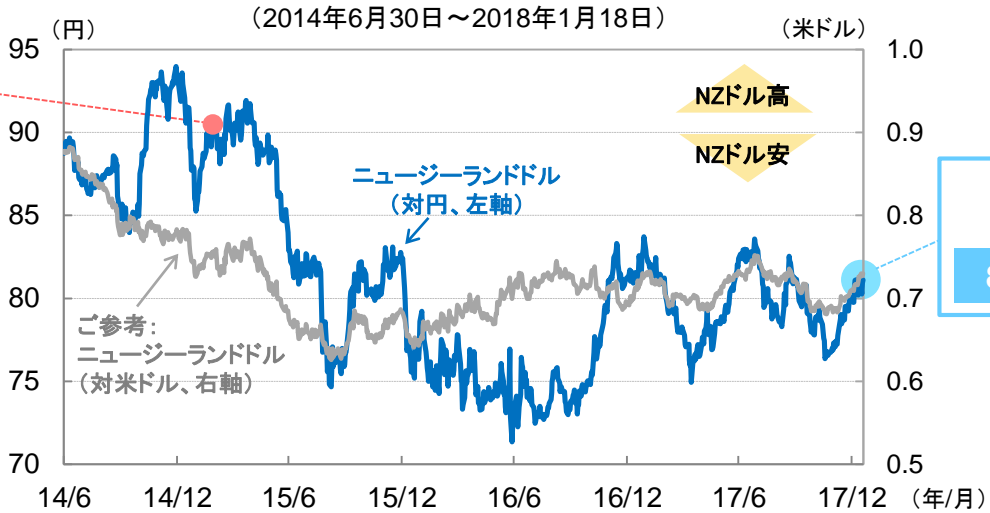
※ 基準価額は信託報酬(年率1.3392%(税抜1.24%))控除後の1万口当たりの値です。

今後の分配金額につきましても、引き続き、収益分配方針に基づいて決定してまいります。
今後も、当ファンドをご愛顧くださいますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行なわない場合もあります。

■当資料は、日興アセットマネジメントが「ニュージーランド債券ファンド 2015-02(早期償還条項付) / 愛称:キウイ王国2」の運用状況についてお伝えすることなどを目的とし、受益者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した資料です。
■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。
■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

ニュージーランドドルの推移



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

足元のニュージーランドドルの動きと今後の見通しについて

足元のニュージーランドドルは、2017年9月の総選挙において旧与党である国民党が単独過半数議席を確保できず、労働党に政権交代となったことを背景として、経済政策への不透明感が高まって下落したものの、足元では戻り基調となっています。

世界経済は、米国の政策動向や、イギリスのEU(欧州連合)離脱交渉などのリスク要因を抱えつつも、堅調に推移しています。そのような環境の中、ニュージーランド経済は、海外からの移民や観光客の増加の恩恵を受ける不動産業や観光業等のサービス業を中心に引き続き堅調です。しかしながら、インフレに関して持続的な上昇圧力がみられないことや、ニュージーランドドルが主要な貿易相手国通貨であるオーストラリアドルや米ドルに対し安定的に推移していることから、RBNZ(ニュージーランド準備銀行)は政策金利を1.75%で据え置いています。

ニュージーランド経済は、引き続きサービス業を中心とした内需に支えられ堅調に推移するとみています。今後の政策金利については、物価見通しの改善などを背景に、しばらくの政策金利据え置きの後、堅調な国内景気に沿う形での緩やかな利上げが予想されます。また、米国やニュージーランドにおける中央銀行の人事がほぼ固まったことから、金融政策への不透明感は和らぎつつあります。引き続き世界的な低金利環境が継続する中、高金利資産に対する需要は強く、相対的に高い金利水準や高い信用力、安定した経済を背景に、ニュージーランドドルは投資家に選好されることが期待されます。

今後のリスクとしては、地政学リスクの高まりや中国経済の減速などにより、世界的に投資家のリスク回避的な動きが高まって、円高が進行する可能性や、ニュージーランドドル高を通じたインフレ率の低下で、RBNZに利下げの余地が生まれる可能性などが挙げられます。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

- 当資料は、日興アセットマネジメントが「ニュージーランド債券ファンド 2015-02(早期償還条項付)／愛称:キウイ王国2」の運用状況についてお伝えすることなどを目的とし、受益者の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくために作成した資料です。
- 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。